



プラットフォーム評価報告書

株式会社
マイコンネット
鹿島開発センター
〒314-0023
茨城県神栖市掘割 3-8-11
TEL 0299-90-1733
FAX 0299-92-8557
<http://www.mnc.co.jp>

評価対象機	ベンダ名
PT955LX_DC5	CONTEC

INtimeバージョン	CPUモード	Windows バージョン	Windows HAL
INtime 4.0 SDK	専有 (Dedicated) x1	Windows Xp Embedded Sp3	ACPIマルチプロセッサHAL

評価日付	2010年10月7日	評価担当	山崎龍太郎	作業担当	倉川 一郎
------	------------	------	-------	------	-------

適合性評価結果考察

インストール、およびランタイムユーティリティの動作は問題なく行えますが、USBアクティベータによるアクティベーションは不可となっております。
また、シリアルポートおよびネットワークの割込みは問題なく割り付けることができますが、外部拡張スロットによる拡張、およびUSBによる拡張は不可となっております。

総合判定 ★★★★★☆

適合性評価に関する総合判定は、それぞれの項目に関する点数を基準に5段階評価で出力されます

リアルタイム性能評価結果考察

本評価は、リアルタイム性確保のために以下の設定にて行っております。

BIOS:
C1E Function: Disabled
Hyper-threading Technology: Disabled

クロックジッタ性能については、最遅延誤差が約15-35 μsの応答となり、ミリ秒精度のシステム構築には問題なく適合すると思われれます。
スレッド切り替え性能、ISA割込み性能についても問題ありません。

総合判定 ★★★★★☆

リアルタイム性能に関する総合判定は、それぞれの項目に関する点数を基準に5段階評価で出力されます

適合性評価		リアルタイム性能評価	
評価項目・機能項目	判定	評価項目・機能項目	判定
INtime基本動作	A	クロックジッタ計測評価	B
付属ユーティリティ動作	A	スレッド切り替え性能評価	A
内蔵USBコントローラ使用	-	PCIデバイス割り込みハンドラ応答性能評価	-
内蔵パラレルコントローラ使用	-	ISAデバイス割り込みハンドラ応答性能評価	A
内蔵シリアルコントローラ使用	A		
内蔵ネットワークコントローラ使用	A		
拡張スロット使用	-		

適合評価指標
A: 動作可能である。デバイス、拡張スロットの場合、調整なく、または若干の調整により使用可能。
B: 動作可能である。デバイス、拡張スロットの場合、使用可能であるが、制限と調整が必要。
C: 動作検討。拡張スロットの場合、ハードウェアI/Oアクセスのみ可能。
D: 動作できない。またはその他。

リアルタイム機能評価指標
A: クロック精度、応答精度 非常に優れている。
B: クロック精度、応答精度 優れている。
C: クロック精度、応答精度 通常。
D: クロック精度、応答精度 可能。
E: クロック精度、応答精度に注意が必要。要調整検討。
F: 要再調査。

詳細スペック情報

CPU	名前	Intel Atom		
	周波数	1.60GHz		
	個数	1		
キャッシュメモリ	命令(L1-I)	32 KB		
	データ(L1-D)			
	L2			
	L3			
メモリ		1015 MB		
チップセット	ノースブリッジ	Intel Unknown		
	サウスブリッジ	Intel 82801GHM (ICH7-M DH)		
	ビデオ	Intel Unknown		
BIOS	ベンダ	Phoenix Technologies, LTD		
インターフェース	USB	x3 前面 - 背面	x3	
	パラレル	D-sub25ピン(メス)	x0	
	シリアル	D-sub9ピン(オス)	x2	
	PCI	x 0		
	PCI-x	x 0		
	PCI Ex	x1	x 0	
		x4	x 0	
		x8	x 0	
		x16	x 0	
	ISA	x 0		
ネットワーク	x2	Intel(R) PRO/1000 PL Network Connection Intel(R) PRO/1000 PL Network Connection #2		



評価機写真図

製品についての備考

評価用語・評価項目の解説

用語・項目	解説	用語・項目	解説
INtime基本動作 インストール カーネル起動 カーネル停止 カーネル再起動	INtimeのインストール、カーネルの起動、停止、再起動など、INtimeカーネルの動作について評価をいたします。 一般的なプラットフォームにおいて問題が発生することはほぼありませんが、一部Windows Xp EmbeddedのようなカスタマイズOS上で、コンポーネント整合等の問題が考慮されます。	INtimeカーネル クロックジッタ	INtimeソフトウェアカーネルは、ハードウェアを初期化し、設定したクロックの割り込みにより処理を行います (INtime kernel Tick)。INtime環境におけるカーネルクロックの精度は、アプリケーション動作の全てに関連する重要な要素です (デフォルト: 500us 本評価ではカーネルティック値500usにおける評価を基本とします)。 INtimeカーネルクロックジッタとは、カーネルティック設定値に設定した値と実際発生するクロック割り込みの間隔におけるバラつきを意味します。バラつきが少なければ、より精度の高い処理が可能となりますが、バラつきが大きかったり、ティックそのものの値が設定値と比較し異常な値を示す場合、同プラットフォーム上ではINtimeソフトウェアを使用した制御が困難であるとみなされます。 INtimeカーネルはシステムのタイマデバイス、割り込みコントローラを制御し、クロックティックを生成しますが、共存するWindows環境における割り込み制御に冗長な処理が含まれる場合や、ハードウェアそのものの問題等により、影響を受ける場合もあります。 本評価では、Windows上での無負荷状態時、ディスクアクセス負荷状態時、メモリアクセス負荷状態時、グラフィック負荷状態時とこれら全ての負荷をかけた状態におけるクロックジッタを計測し、INtimeソフトウェアとプラットフォームの適合性を判断します。 また、上記負荷時とは別に、Windowsオペレーション操作時のクロックジッタ計測を行い、適合性を判断します。
付属ユーティリティ動作 クロックジッタプログラム INtime Explorer INscope Task Analyzer RT Application Loader Spin Doctor Fault Manager	INtimeソフトウェアにて提供されるユーティリティプログラムの起動について評価をいたします。 一般的なプラットフォームにおいて問題が発生することはほぼありませんが、一部Windows Xp EmbeddedのようなカスタマイズOS上で、コンポーネント整合等の問題が考慮されます。 クロックジッタ・・・INtimeカーネルクロックのジッタ表示 INtime Explorer・・・RT環境のオブジェクトブラウザー INscope Task Analyzer・・・スレッド切り替えトレースロガー RT Application Loader・・・RTプログラムローダ Spin Doctor・・・RTスレッド不正スピン検出 Fault Manager・・・RTスレッド例外検出		ディスク負荷状態
内蔵USB コントローラ使用	内蔵USBコントローラをINtimeにて使用する場合、IRQリソースの確保が可能であること、または、RTデバイスとして割り当てた際、使用するポートについての評価情報です。	メモリ負荷状態	定期的にメモリアクセスを行うWindowsプログラムを実行させた状態でINtimeカーネルのクロックジッタを計測します。Windows負荷プログラムでは、5本のスレッドで、メモリ確保、書き込み、読み込み、解放を連続的に行います。 一般的に負荷によりWindowsCPU負荷率は、ほぼ100%となります。
内蔵パラレル コントローラ使用	プラットフォームに実装されるパラレルポートがデバッグポート等に使用可能であることを評価します。		グラフィック 負荷状態
内蔵シリアル コントローラ使用	プラットフォームに実装されるシリアルポートにおけるIRQリソース取得、INtime付属のシリアルドライバ使用について評価します。	スレッド切替 性能計測	低プライオリティスレッドから高プライオリティスレッドへのセマフォユニット送信処理において、スレッド切り替え時間を計測します。 計測する値はPentium系CPUに実装されているTSCを使用します。TSCの精度はCPUプラットフォームに依存します。
内蔵ネットワーク コントローラ使用	プラットフォームに内蔵されるネットワークコントローラについて、主に、以下の基準に準拠し評価します： ・コントローラがINtimeにて提供される標準ネットワークコントローラデバイスドライバにて制御可能であるか ・デバイスに、個別のIRQリソースを確保できるか - IRQ または MSI		割り込み応答性能 計測
コントローラの適合 IRQリソースの確保 ネットワーク通信テスト		平均値、最頻値、 最小値、最大値、 不偏分散値、標準偏差	
拡張スロット使用	プラットフォームに実装されるPCI/PCI-X/PCI Express等の拡張スロットの種別、IRQリソースの割り当てによりINtimeにおいてWindowsデバイスと競合しないスロットの調査等が含まれます。PCI-Expressスロットにおいては“MSI”という評価が付けられます。MSIをサポートするデバイスにおいてはMSI割り込みを使用することにおいて割り込み使用が可能となります (INtime 3.1以降)。	平均値、最頻値、 最小値、最大値、 不偏分散値、標準偏差	
IRQリソースの確保可能 ハードウェアI/O可能 スロット種別			

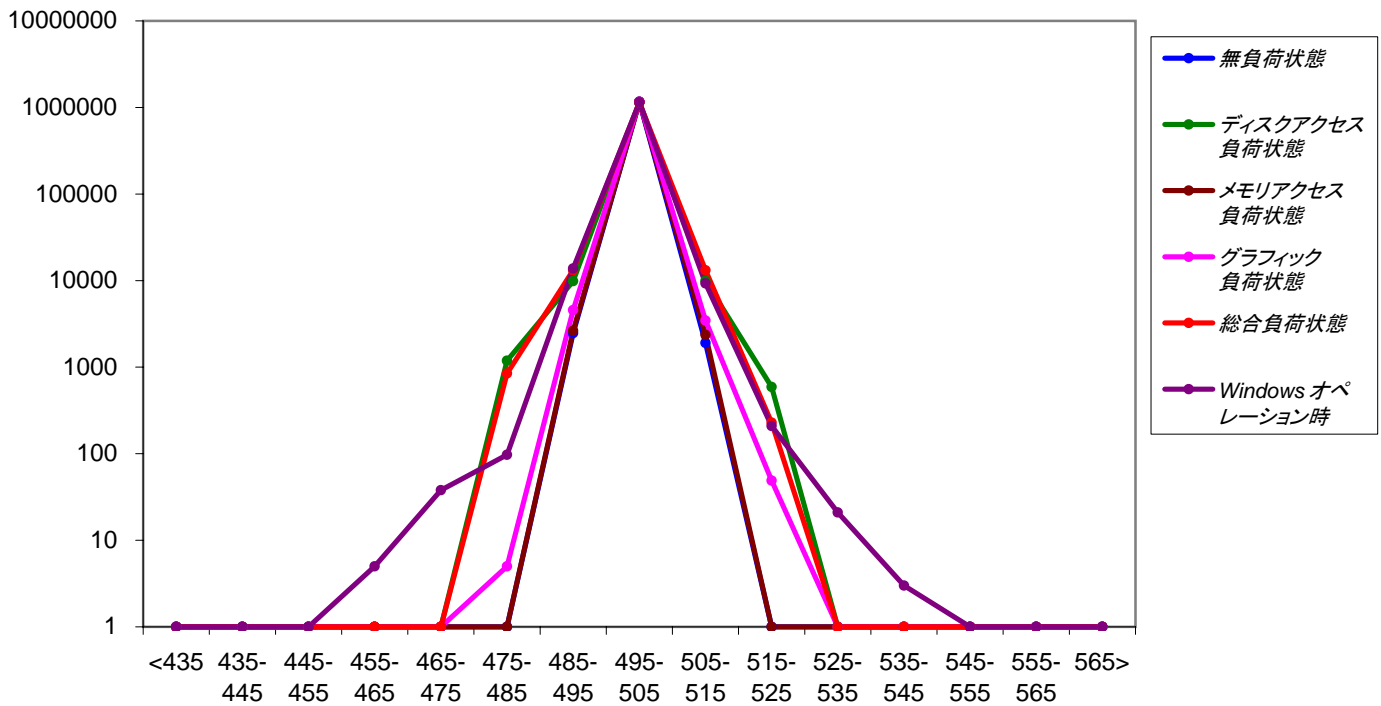
参考

1. 評価項目、評価基準は、株式会社マイクロネットが独自に設定したものです。そのため、本評価判定により適用範囲とされなかったプラットフォームが全て使用できないわけではありません。本評価により設定された評価結果は、絶対的判定基準としてではなく、参考情報としてください。

適合性評価						
評価項目	基準値	結果	判定			
1	INtime基本動作	インストール INtimeカーネル起動 INtimeカーネル停止 INtimeカーネル再起動	適合/不適合 適合/不適合 適合/不適合 適合/不適合	適合 適合 適合 適合	A	
2	付属ユーティリティ動作	INtime Clock Jitterプログラム動作 INtime Explorer動作 INscope Task Analyzer動作 INtime RT Application Loader動作 INtime Spin Doctor動作 INtime Exception Manager動作	適合/不適合 適合/不適合 適合/不適合 適合/不適合 適合/不適合 適合/不適合	適合 適合 適合 適合 適合 適合	A	
3	内蔵USBコントローラの使用	USB1	Intel(R) 82801G (ICH7 Family) USB Universal Host Controller - 27c9	ポート位置	背面右から1番目と2番目	
			デバイスIRQ確保	適合/可能/不適合	不適合	
		USB2	Intel(R) 82801G (ICH7 Family) USB Universal Host Controller - 27c8	ポート位置	背面右から3番目と4番目	
			デバイスIRQ確保	適合/可能/不適合	不適合	
		USB3	Intel(R) 82801G (ICH7 Family) USB2 Enhanced Host Controller 27cc	ポート位置	背面の全USB対象	
			デバイスIRQ確保	適合/可能/不適合	不適合	
		USB4	-	ポート位置	-	
デバイスIRQ確保	適合/可能/不適合	-				
USB5	-	ポート位置	-			
デバイスIRQ確保	適合/可能/不適合	-				
USB6	-	ポート位置	-			
デバイスIRQ確保	適合/可能/不適合	-				
4	内蔵/パラレルコントローラの使用	-	適合/不適合	-	-	
5	内蔵シリアルコントローラの使用	COM1	IRQ確保	適合/可能/不適合	適合	
			シリアルドライバ動作	適合/不適合	適合	
		COM2	IRQ確保	適合/可能/不適合	適合	
			シリアルドライバ動作	適合/不適合	適合	
COM3	IRQ確保	適合/可能/不適合	-			
	シリアルドライバ動作	適合/不適合	-			
COM4	IRQ確保	適合/可能/不適合	-			
	シリアルドライバ動作	適合/不適合	-			
6	内蔵ネットワーク(LAN)の使用	NIC1	Intel(R) PRO/1000 PL Network Connection	コントローラ適合	適合/不適合	適合
			IRQ確保	適合/可能/不適合/MSI	MSI	
			ネットワーク通信試験(ping)	適合/不適合	適合	
		NIC2	Intel(R) PRO/1000 PL Network Connection #2	コントローラ適合	適合/不適合	適合
			IRQ確保	適合/可能/不適合/MSI	MSI	
			ネットワーク通信試験(ping)	適合/不適合	適合	
		NIC3	コントローラ適合	適合/不適合	-	
			IRQ確保	適合/可能/不適合/MSI	-	
ネットワーク通信試験(ping)	適合/不適合	-				
NIC4	コントローラ適合	適合/不適合	-			
	IRQ確保	適合/可能/不適合/MSI	-			
ネットワーク通信試験(ping)	適合/不適合	-				
7	拡張スロットの使用 (IRQリソース確保)	SLOT 1	スロット 種別			
			IRQ確保	適合/可能/不適合/MSI	-	
		SLOT 2	スロット 種別			
			IRQ確保	適合/可能/不適合/MSI	-	
		SLOT 3	スロット 種別			
			IRQ確保	適合/可能/不適合/MSI	-	
		SLOT 4	スロット 種別			
			IRQ確保	適合/可能/不適合/MSI	-	
		SLOT 5	スロット 種別			
			IRQ確保	適合/可能/不適合/MSI	-	
		SLOT 6	スロット 種別			
			IRQ確保	適合/可能/不適合/MSI	-	
SLOT 7	スロット 種別					
	IRQ確保	適合/可能/不適合/MSI	-			
SLOT 8	スロット 種別					
	IRQ確保	適合/可能/不適合/MSI	-			
SLOT 9	スロット 種別					
	IRQ確保	適合/可能/不適合/MSI	-			
SLOT 10	スロット 種別					
	IRQ確保	適合/可能/不適合/MSI	-			
SLOT 11	スロット 種別					
	IRQ確保	適合/可能/不適合/MSI	-			
SLOT 12	スロット 種別					
	IRQ確保	適合/可能/不適合/MSI	-			

性能評価						
評価項目		基準値	評価結果			判定
1	カーネルクロックジッタ計測(500us)	500(±5us) 550 +0~+50	無負荷状態時計測	平均値	499.68 us	B
				最大遅延	515.40 us	
				遅延誤差	+ 15.72 us	
				不偏分散	0.38	
				標準偏差	0.61	
	ディスク負荷時計測	500(±5us) 550 +0~+50	平均値	499.69 us		
			最大遅延	522.57 us		
			遅延誤差	+ 22.88 us		
			不偏分散	2.30		
			標準偏差	1.518		
	メモリ負荷時計測	500(±5us) 550 +0~+50	平均値	499.68 us		
			最大遅延	516.59 us		
			遅延誤差	+ 16.91 us		
			不偏分散	0.43		
			標準偏差	0.654		
	グラフィック負荷時計測	500(±5us) 550 +0~+50	平均値	499.69 us		
			最大遅延	523.90 us		
			遅延誤差	+ 24.21 us		
			不偏分散	0.70		
			標準偏差	0.839		
	総合負荷時計測	500(±5us) 550 +0~+50	平均値	499.69 us		
			最大遅延	521.49 us		
			遅延誤差	+ 21.80 us		
			不偏分散	2.62		
			標準偏差	1.619		
	Windows オペレーション時計測	500(±5us) 550 +0~+50	平均値	499.68 us		
			最大遅延	537.95 us		
			遅延誤差	+ 38.27 us		
			不偏分散	2.14		
			標準偏差	1.462		
2	リアルタイムスレッド切替性能計測 (低プライオリティ→高プライオリティ)	~10	平均値	3.22 us	A	
			最頻値	3.22 us		
			最小値	3.19 us		
			最大値	3.30 us		
			不偏分散	29.163		
			標準偏差	5.400		
3	PCIデバイス ハンドラ応答性能計測 (#REF!)使用	~15	平均値	us	-	
			最頻値	us		
			最小値	us		
			最大値	us		
			不偏分散			
			標準偏差			
4	ISAデバイス ハンドラ応答性能計測 (#REF!)使用	~50	平均値	8.18 us	A	
			最頻値	8.32 us		
			最小値	7.46 us		
			最大値	16.77 us		
			不偏分散	839166.00		
			標準偏差	916.060		

負荷状態時におけるクロックジッタ計測詳細データ



負荷状態、Windowsオペレーション状況下におけるクロックジッタ対数グラフ

	無負荷状態	ディスクアクセス負荷状態	メモリアクセス負荷状態	グラフィック負荷状態	総合負荷状態	Windowsオペレーション時	最遅延(統合):各負荷状態におけるクロックジッタの最遅延値を示します。
<435	0	0	0	0	0	0	0
435-445	0	0	0	0	0	0	0
445-455	0	0	0	0	0	0	1
455-465	0	0	0	0	0	0	5
465-475	0	1	0	0	1	38	38
475-485	0	1187	0	5	846	97	97
485-495	2474	9854	2635	4553	13173	13816	13816
495-505	1163821	1146638	1163200	1160138	1140800	1144731	1144731
505-515	1904	9929	2364	3455	13151	9279	9279
515-525	1	591	1	49	229	209	209
525-535	0	0	0	0	0	21	21
535-545	0	0	0	0	0	3	3
545-555	0	0	0	0	0	0	0
555-565	0	0	0	0	0	0	0
565>	0	0	0	0	0	0	0

最大偏差(統合):各負荷状態におけるクロックジッタの最大偏差値を示します。
※最遅延ティックが設定値に近いほど、より制度の高いクロックが生成されていることを示し、偏差の値が少ないほど、バラツキの少ない状態であるといえます。

	487.50	474.91	485.19	480.35	473.57	451.72	単位 us
最速ティック	487.50	474.91	485.19	480.35	473.57	451.72	
平均	499.68	499.69	499.68	499.69	499.69	499.68	最遅延(統合)
最遅延ティック	515.40	522.57	516.59	523.90	521.49	537.95	523.90
不偏分散	0.375	2.303	0.428	0.704	2.622	2.1388993	最大偏差(統合)
標準偏差	0.612	1.518	0.654	0.839	1.619	1.4624976	1.619
評価	A	A	A	A	A	B	総合判定

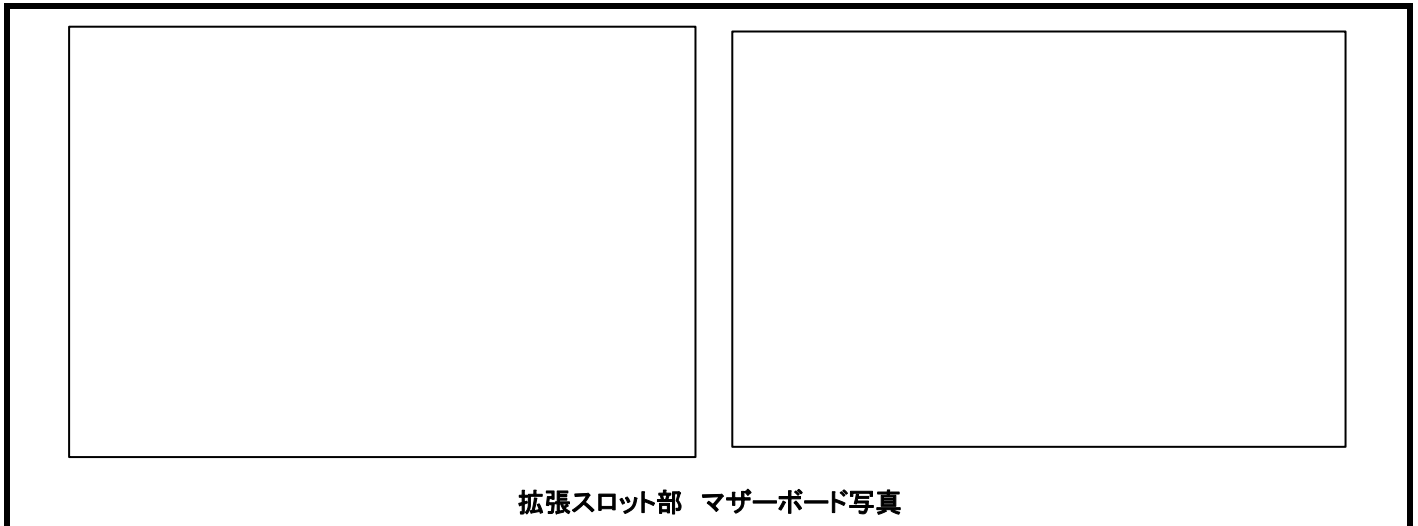
総合判定
B

拡張スロット詳細情報

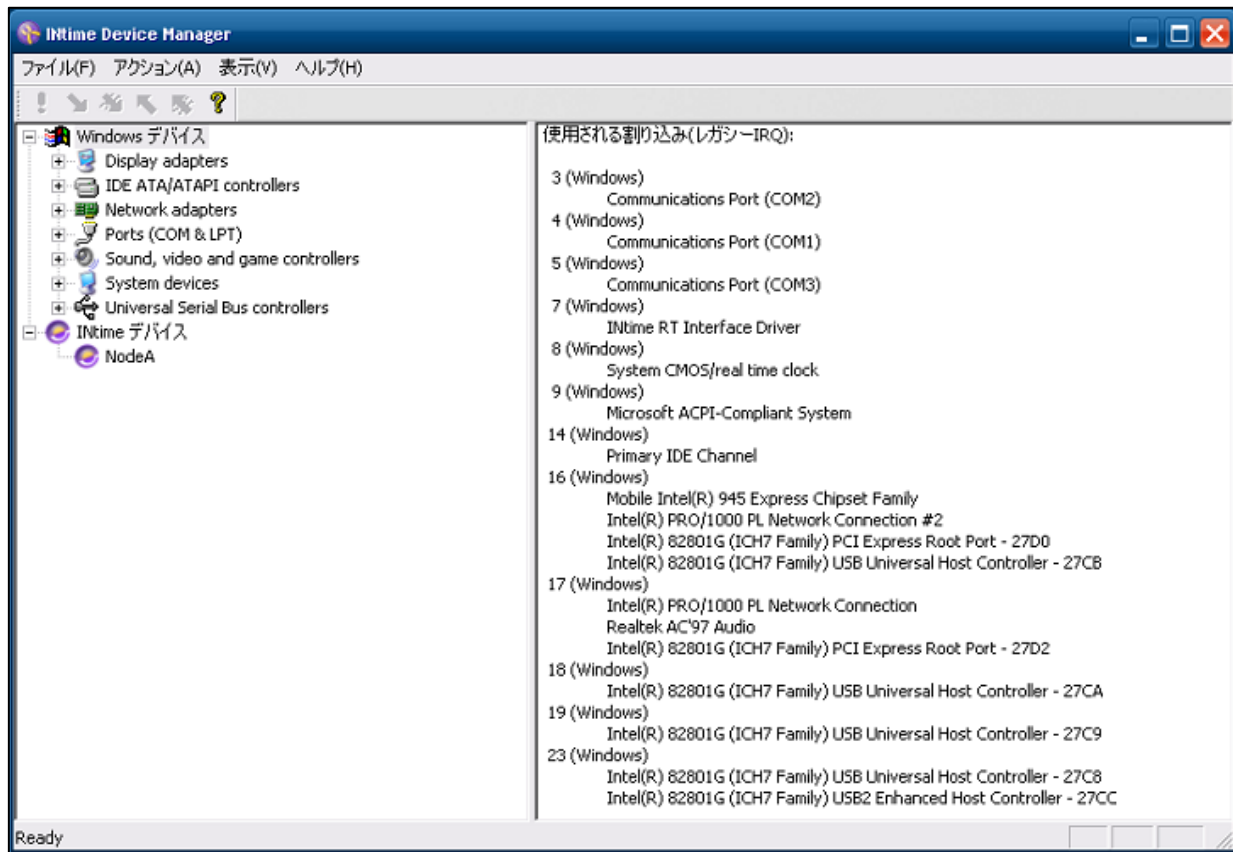
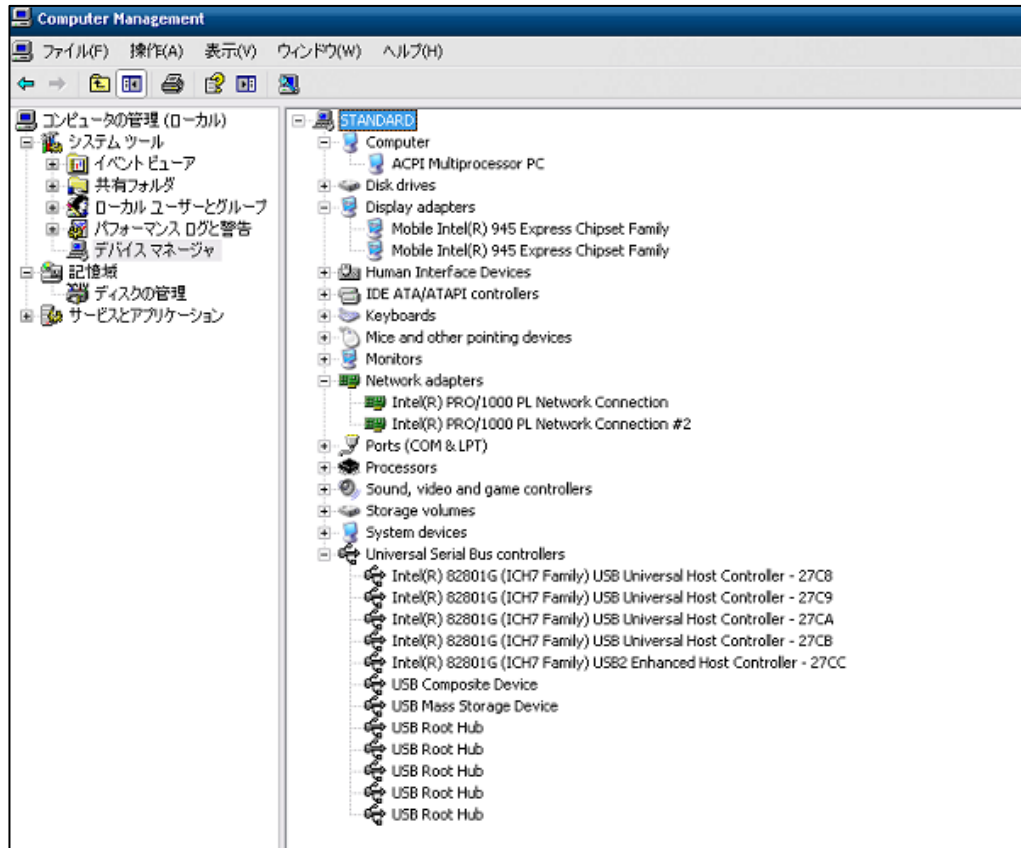
スロット	スロット種別	PCIバスリソース情報				INtime適合要素		競合数	競合するWindowsデバイス
		バス	デバイス	機能	IRQ	I/O	割り込み確保		
1	-								
2	-								
3	-								
4	-								
5	-								
6	-								
7	-								
8	-								
9	-								
10	-								
11	-								
12	-								

↑
CPU

割り込み確保可能スロット数 0



デバイス実装状況



INtime Device Configuration上 デバイス表示

評価作業時記録・備考

適合性 評価作業	INtime基本動作 調査	
	付属ユーティリティ 動作調査	
	内蔵USB コントローラ 使用調査	
	内蔵 ISA(COM/LPT) コントローラ 使用調査	二つのCOMポートが実装されてるのに、COM1.COM2ともに同じポート(ポートB)に割り当てられています。BIOS上はポートAがCOM1,ポートBがCOM2の設定になっています。
	内蔵ネットワーク コントローラ 使用調査	
	拡張スロット 使用調査	
性能評価 作業	クロックジッタ 計測評価	BIOSのC1E Functionの設定を”Auto”から”Disabled”に変更しても応答性能は変わらず。Hiper-Threading Technologyの設定を”Enabled”から”Disabled”に変更で応答性能がよくなりました。Speed Step Technologyの設定はありませんでした。
	スレッド切替 性能評価	BIOSのC1E Functionの設定を”Auto”から”Disabled”に変更しても応答性能は変わらず。Hiper-Threading Technologyの設定を”Enabled”から”Disabled”に変更で応答性能がよくなりました。Speed Step Technologyの設定はありませんでした。
	PCIデバイス 割り込みハンドラ 応答性能評価	
	ISAデバイス 割り込みハンドラ 応答性能評価	
	その他	